

TimeTarcker FX 2.7の新規機能・改善項目

カテゴリ	機能	概要	Professional Edition	Standard Edition
ダッシュボード	推移モニタの表示可能データ数を増加	推移モニタで表示するデータ数が最大99まで可能となりました。	●	●
	工数入力モニタの表示可能データ数を増加	工数入力モニタで表示するデータ数が最大99まで可能となりました。	●	●
タイムシート	クイックレポートの追加	タイムシートに入力した実績の比率を分析する機能を追加しました。	●	●
	タスクツリーのフィルタ追加	今日以降2週間以内に作業対象となるタスクが表示できます。	●	●
	実績入力範囲外のグレー表示	実績を入力できる範囲が分かりやすくなりました。	●	●
プランナー	クイックレポートの追加	プロジェクトの指定したノードの工数を集計・分析する機能を追加しました。	●	-
	リソース設定の改善	文字列を入力して、メンバを割り当てることができます。	●	●
	今日の線を追加	ガントチャートの今日の日付に線が表示できます。	●	●
	タイムシートを開くを追加	[リソース]・[リソース負荷]ドッキングウィンドウから、タイムシートを開く機能を追加しました。	●	▲ リソースのみ
	イナズマ線を追加	ガントチャートの各タスクの進捗状況をイナズマ線で表示する機能を追加しました。	●	●
アナリスト	今日の線を追加	ガントチャートの今日の日付に線が表示できます。	●	-
	タイムシートを開くを追加	[リソースサマリ]・[リソース負荷]ビューから、タイムシートを開く機能を追加しました。	●	▲ リソースサマリのみ
	イナズマ線を追加	ガントチャートの各タスクの進捗状況をイナズマ線で表示する機能を追加しました。	●	-
ピボット分析	ピボットグラフを追加	ピボット分析のデータをグラフ表示する機能を追加しました。	●	-
その他	カメラ機能の追加	表示中の任意の領域をクリップボードにコピーする、カメラ機能を追加しました。	●	●
	キーワードフィルタの追加	ほぼ全てのグリッド画面のあるビューやダイアログに、キーワードフィルタ機能を追加しました。	●	●
オートメーション	タスクツリーの種類を追加	オートメーションで扱えるタスクツリーの種類([リーダーのタスク]と[今後2週間のタスク])を追加しました。	●	●
対応環境	対応SQL ServerにSQL Server 2008を追加	対応SQL Serverとして、SQL Server 2008を追加しました。	●	●
	対応サーバOSにWindows Server 2008を追加	サーバOSとして、Windows Server 2008を追加しました。	●	●

●▲: 新機能・改善機能(▲は、一部機能制限あり)  
 -: 使用できない機能

※ 記載内容については予告無く変更される場合があります。